

むさし同窓会

平成元年度
同窓会総会

5月1日(土曜日)

ごあいさつ

学校長

毛利順男



同窓会の総会おめでとうございます。私は六十一年四月一日に着任いたしました。本校には卒業生各位の残したすばらしい伝統と自律・個性を重んずる校風とがあります。

ます。また多くの卒業生が社会の各分野で活躍し発展されています。第十三代校長として本校に着任したことの大変嬉しく思います。

総会では往時の思い出を懐か語り合い、現在の社会人・家庭人としての充実を話す機会となりましたが、どうか又、これから母校武藏の在り方についてもいろいろ御意見をお寄せ下さい。

音楽祭に熱中した準備のことなどいろいろ伺い、その良き伝統を現在の在校生にも継承させようとしています。どうかこれから新しい時代の一つの先導となる所は、授業を軸とする生活指導の充実に当たって私の意図をお願いいたします。

会場……会議室
時間……午後1時～4時
会食……午後1時半～(会議室)
会費……500円
(今年卒業の新会員は無料)



第21号

編集発行
武藏野市境4-13-28
都立武藏高校
同窓会編集委員会
電話 武藏野(51)4554

同窓会の皆さんへ

前校長 棚田直彦

同窓会の皆さん、私は本年三月末日をもって武藏を退職いたしました。三か年にわたり、武藏で豊かな可能性を持った生徒諸君との日々を過ごすことのできたこと、その先輩である同窓会の皆さんと一緒に恵まれたことを幸に思っています。在職中、同窓会の皆さんには大変お世話になりました。特に昨年度は武藏高校創立四十五周年に当たり、記念誌「むさし」を発行してその歩みを記録に止めることができましたが、このことが実現いたしましたのも、実は同窓会の皆さんとの暖いご理解とご援助があつたからに他なりません。退職した身ではありますが、改めて厚く御礼申し上げる次第であります。

さて、毎年迎える五月の第二日

昭和二十一年一月に第一回の同窓会総会が催されていますから、数えて本年は四〇周年を迎えることになりました。それなりに歴史を持つこととなりましたし、会員数も約一万五千人と大きな団体ともなったわけです。それだけに会の運営面で難しい問題も出はじめています。同窓生

同窓会も四〇歳

同窓会長 若井博

の消息を把握するのも大仕事ですし、運営経費の増加も見逃しにできません。総会の持ち方や会員名簿編製のあり方などについて、そろそろ新しい視点から検討すべきではなかろうかという話題も役員会の中で語られているところです。いろいろと工夫をこらしながらも、会の目的である母校の発展といたします。

同窓生相互の親睦を図るための努力を続けてまいります。そのため

総会も間近になりました。多くのみなさんのご参加をお待ちしています。懐かしい先生方も多く

お参りくださいますので、近況報

告などを交わしながら、楽しいひとときを過ごそうではありませんか。

創設準備の頃

—今は亡き先生方を偲ぶ—

小碇松次郎

四月からの開校準備のため、初代校長松岡誠先生の下に、山内(英語) 笹岡(国語) 大橋(美術) 先生と小碇(体育) の四名が、一月三十一日付で「東京府立第十三高等学校教諭に任ず」の辞令を受け、当時府立第十一高女(現桜町高) の仮校舎の応接室を「開校準備室」に充て、生徒のいない二ヶ月を専ら校則、校章、校旗、校歌、から参考資料を集め協議を重ねる懸命の準備を続けた。

初代校長松岡先生は、温厚で謹厳な人柄で、遠い江戸川から通勤され準備の陣頭指揮に当つた。先生は部屋に入ると先ず洗顔し、頭髪の手入れをしてお仕事をされた。毎日、顔をつき合せて生活するのは窮屈で、たまに出張などで不在のときは、鬼のいなくつろぎを得た思い出も懐しい。

山内先生は、きどりのない、ひょうひょうとした人柄で、又お話を

好きで、味気ない準備室の空氣を和やかにする中心的存在で、私たちの仕事をまとめられた。テニスがお好きで、私と組んで東京府教員大会に出場、準決勝に進出した思い出も懐しい。

笹岡先生は、礼儀正しく、上品

でお花、お茶をたしなみ、女性特

有のこまかい心づかいのうちに、

丹念なお仕事をされた。開校してから先生が朝礼などで、お辞儀の仕方など作法の指導をされたお姿が目に浮んでくる。

大橋先生は、自身で若く脊の

一方で、おおらかな人柄で親しみ

易く、面倒な仕事もいやがらず頑張られた。早死が惜しまれた。

以上の先生方は已に他界され、

私が生き残った。こうして当

①松岡校長は学校を空けない主義、

公私共楽に話せる人生の先達。

②教職員が大の仲よし、全員チニ

スで汗流し、腕の優劣勝敗問題外。

③師弟共々学校づくりの意欲旺盛、

全員参加の喜びは人間形成の根源。

④全生徒を全教師がよく知つて気

心も通じ、管理強化も全くない。

⑤松岡校長は衛生教育の権化。雨

天時は全生徒消毒水で足洗い励行。

⑥二校時後全校中野の町を正常歩。

⑦竹箒とエプロン姿で道路掃除の

馬糞にキヤア〜の奇声も亦樂し。

⑧勤労で人づくり。茶の実や糠袋で毎日床磨きピカ〜床は心の光。

⑨正門から昇降口への道造り、多摩川からの石運び手造り大万歳。

時代の思い出、十三ひろつて見る。

府立十三高女、中野から武藏境

時代の思い出、十三ひろつて見る。